

みなみあいづ

# 議会だより

平成22年2月10日発行

第15号



## 1 2 月 定 例 会

模 擬 議 会	檜沢中学生“議会へ提言”	2
議 案 審 議	あたご館改修工事費に質疑集中	4
一 般 質 問	10議員が町政を問う	6
臨 時 議 会	町職員給与引き下げ	16
議 会 報 告 会	金井沢、下塩江地区で開催	17
委 員 会 活 動 報 告	各委員会の取り組み	18

豊作にな〜れ（伊南保育所）

# “模擬議会”開催

学校の統合

伝統文化の継承

観光による地域の活性化

## 模擬議会を開催

平成21年11月19日に  
檜沢中学校全校生徒と  
町議会議員による模擬  
議会が開催されました。

この模擬議会は、檜  
沢中学校の総合的な学  
習の時間「檜中講座」  
の一環で、4月から準  
備をしてきました。

生徒が議会の機能を  
体験しながら町が抱え  
ている課題をみつめ、  
地域に生きる一員とし  
ての自覚を高めるため  
に行われました。

## 生徒49名登壇

厳粛な雰囲気におも  
れた議場の中で、檜沢  
中学校全校生徒49名が  
議員となり、精悍な面  
持ちで町議会議員に対  
し質問や提言をしまし  
た。

当日、議場の傍聴席  
には、生徒の保護者や

檜沢地区の住民の皆さ  
んが駆けつけ、生徒の  
提言や町議会議員の答  
弁に耳を傾けていまし  
た。

## 提言よ届け

質問・提言は生徒自  
らが地区住民、企業や  
行政機関へ足を運び、  
町が抱えている問題の  
情報収集に努め、その  
結果をもとに班単位で  
分析や討論を重ねて作  
成されたもので、観光  
農業、福祉、教育など  
全13項目にわたりました。

これらの質問・提言  
を受けて町議会議員  
は、問題に対する現状  
の報告や今後の取り組  
みなどを答弁するとと  
もに、提言された事項  
は町政発展に生かすこ  
とを約束しました。

## 12月議会では

平成21年12月に行わ  
れた第4回定例会で  
は、生徒から提言され  
た「中学校の統合」な  
ど町議会議員が町執行  
機関に対し、一般質問  
を行いました。

町議会にとっても、  
今回の模擬議会を通し  
て町の将来の担い手で  
ある生徒皆さんの「声」  
を聞き、先人から受け  
継いできた南会津の文  
化・自然を未来へ引き  
継ぐためには今何をす  
べきかを再認識する貴  
重な提言となりました。



# 檜沢中学校

農業の振興

福祉の充実

地球温暖化防止

模擬議会の一般質問

質問・提言の内容	質問議員
南会津町を活性化するための子どもが楽しめる施設づくり	市川千恵さん 星 洋さん 室井夏美さん
ショッピングセンターの建設	鈴木真由子さん
南会津町のお年寄りが安心して暮らせるための福祉施設の充実	吉田千紘さん 皆川 茜さん 和田由緒さん 平野孝祐さん 室井由花さん 石塚愛理さん
町内の利用されていない場所をキレイにして、お年寄りが気軽に集まることができる場所づくり	室井あかりさん 星 あやかさん 鈴木里佳さん 室井はるなさん 市川由貴さん
地域の活性化に向けた南会津町の観光	湯田美帆さん 松田実花子さん 阿久津亮佑さん 室井緋那子さん 星 知里さん 湯田航大さん 室井亮哉さん 渡部杜人さん
地球温暖化を防ぐ南会津町	杉原勇希さん 平野麻美さん
南会津町を活性化させる農業施設	星 恵介さん 渡部賢哉さん 湯田典大さん 室井佳奈さん 星 幸乃さん 渡部由美さん 室井 卓さん
「アスパラ」ではかる町の活性	長沼祐陽さん 室井拓巳さん 室井孝太さん 室井毅大さん 星 太朗さん 湯田元太郎さん
郷土料理を利用した地域活性化	星 英里香さん 高橋勇樹さん 室井佑太さん 湯田未有さん
南会津町の郷土料理を広く知ってもらうことで観光客を増やす方法	野中奈央さん 星 みなみさん
若者を呼びこむことによる地域活性化	星 恒也さん 星 和樹さん 大澤壮人さん
田島・荒海・檜沢の中学校の統合	渡部裕司さん
高速道路の建設による地域活性化	皆川裕都さん

# あたご館改修工事費に質疑集中

平成21年第4回定例会は、12月11日から18日までの8日間の会期で開催しました。町、総務委員会から提出された議案は、すべて可決・同意しました。

## 賃貸無料化の期限は

大竹幸一議員

あたご館の改修工事費290万円が計上されていきますが、施設改修後、田島町森林組合に事務所を無料で貸し出すにあたり、使用料の無料の期限を定める必要があると思います。

町長

田島町森林組合への

事務所貸し出しは、総合支援センターのあるあたご館で、より緊密に情報交換を行い、確実に経営検証をして再建を指します。使用料は経営状態をみると厳しいため当面無料化とし、改善計画をみながら再検討します。無期限に無料というものは有り得ません。

## 農業振興の政策は

大宅宗吉議員

種苗費導入補助金は昨年度から2年続けて1,000万円以上の減額補正を行っていません。

今後の農業振興、町の基幹産業としての振興策はどのように考えていますか。

町長

今までの農政は国と県のひも付き農政でした。これからは独自の企画提案を町として行い、農業経営者に安定経営の道筋をつくることとが町に与えられた課題です。今後は農業生産部会や農協に頼るだけでなく、職員自らが現場に向き、現場の声を聞いて施策を仕上げていきます。

## 補正次議員

新物流システムの減額補正の理由は何か。

また、予算は臨時交付金の対応ですが、今後の展開はどうなりま

すか。

町長

物流業者との協議の中で公正取引上問題があるという指摘があり、公正取引委員会に照会をして回答を待つために多くの時間を要しました。その結果、取引上は問題ない旨の回答がありましたので、今後実施していきたいと考えます。

総合政策課長

現在、新物流システム事業に係るパンフレットや広報紙などの掲載の準備をしております。平成22年2月から事業を試行的に開始します。本格的には新年度に同様の予算を計上して進めていきます。

## 討論

▼反対討論

大宅宗吉議員

この補正予算案には、管理職手当凍結解除が含まれており、管理職手当引き上げの凍結解除を反対します。その理由は以前、町長との懇談会で協議した際、凍結を解除する条件の中に、「町の状況が好転したとき」という意見もありました。今のような経済状況の中で生活給ならまだしも手当であり、経済状況も悪化している中で解除には反対します。

賛成多数で可決



改修工事を行うあたご館

## 新物流システムの今後の展開は

# 消防団「先遣隊」組織の導入

## 消防団設置等に関する条例の一部改正

少子高齢化や過疎化など地域社会の変容の中で消防団員が減少し、日中、地域に消防団員が少ない状況が生まれています。自らの地域は自らが守るという精神に基づき、消防団経験者等の協力を得た機能別団員制度を導入します。

### 1. 先遣隊の役割

#### ○平常時

区・婦人消防隊などへの協力や指導、住民への防火意識向上の啓発活動を行います。

#### ○災害発生時

火災時の初期消火活動を行い、基本団員到着後は後方支援活動をします。

災害時は基本団員の指揮に基づき救助・避難誘導および情報収集などの活動をします。

### 2. 先遣隊の対象者（公募により募集）

消防団員として経験が3年以上ある方、またはこれに準ずる経験を有する方で、初期消火などの活動が出来る身体状況にあり、昼間、地元地区に居住している方。

## その他の議案

#### ○ものづくり伝承館条例

農林業の振興と伝統文化の保存、継承活動を通じて都市との交流を行うためのものづくり伝承館を設置。（館岩地域：旧ホンゴ電機跡地）

#### ○自然環境学習施設条例

人と自然との共生による自然環境保護思想の普及と、地域資源を有効に活用した自然保護活動を行うための自然環境学習施設を設置。（館岩地域：川衣交流センター）

#### ○町民会館条例の一部を改正する条例

館岩会館の管理に指定管理者制度を導入し、施設の適切な管理と効率的運営を行なうための改正。

#### ○ふるさとビューポイント条例の一部を改正する条例

ふるさと中小屋ビューポイントの管理に指定管理者制度を導入し、利用者へのサービス向上を行うための改正。

#### ○人権擁護委員の推薦について

田島地域中町 長谷川 次男 氏を適任であることを認める。

#### ○平成21年度国民健康保険特別会計補正予算（第4号）

#### ○平成21年度後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）

#### ○平成21年度介護保険特別会計補正予算（第3号）

#### ○平成21年度公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）

#### ○平成21年度簡易水道事業特別会計補正予算（第4号）

#### ○平成21年度水道事業会計補正予算（第2号）

#### ○電源立地地域対策交付金制度の交付期間延長等を求める意見書の提出



芳賀沼順一 議員

# 事業仕分けの影響は

町長＝約 8,500 万円程度の影響がある

## 問

新政権になり  
新年度予算の  
縮減や廃止の報道がさ  
れていきます。本町の平  
成22年度予算編成に対  
し影響は。

## 町長

仕分け結果  
が予算にと  
う反映されるかは不明  
確ですが、引き続き情  
報収集に努め地方の実  
情に配慮するよう、強  
く要望していきます。  
町で影響を受ける事業  
費は、約8,500万  
円程度と想定します。

# 駒止おろしの強風対策は

町長＝パトロール強化で迅速対応

## 問

松沢地区は駒  
止おろしの強  
風で、町道がふさがつ  
てしまう場所があり、  
一昨年まで試験的に防  
風ネットを張り効果も  
ありました。昨年から  
は設置されず、自動車  
が立ち往生や田んぼに  
落ちるなど事故が発生  
しているの、防風  
ネットを設置すべきで  
はありませんか。

## 町長

人力架設の  
ために強風  
で転倒するなど、一般



試験的に設置された防風ネット

車両の通行や除雪に支  
障があり、事故なども  
想定されることから  
ネット設置はしません  
でした。この地区の道  
路パトロールを増やし  
て迅速な対応が出来る  
よう検討します。

# 田島第二小の通学路整備は

町長＝地区要望と整合性を考慮

## 問

田部原住宅か  
ら田部・長野  
線までは歩道がなく交  
通量も多く危険と考え  
ます。歩道の整備はで  
きませんか。

## 町長

地域協議会  
や各地区の  
要望と整合性を考え検  
討します。降雪期は通  
学時の安全確保に、地  
域助け合い事業や子供

見守り隊など、地域と  
連携し支援します。

## その他の質問

- ・子育て支援について
- ・町の駅の出店について
- ・小出原地区の簡易水  
道整備について



山内 政 議員

町長

「継続は変化なり」を

志とし、気持ちさらなる改革・改善へ取り組む決意を固め、去る11月に後援会(芳志会)の役員会の席上、再選出馬の意思を伝え賛同を得たところです。

町長の立候補の意向は

町長 II 「継続は変化なり」町づくりを頑張っていきたい

問

平成22年4月 改選をむかえる町長選挙にあたり、

4地域の融和と振興、並びに本町の基盤を更に強固なものにしなければなりません。町長の立候補の意向と所信を問う。

その後、各地域の支持者の皆さんからもたくさん励ましや期待の声をいただいております。改めてこの場より真直な心を持って決意をさせていただきます。住民が安心して働き、子どもを養育し、

親を敬い、見守り、先人から引きついできた伝統や文化、田畑や山林が健全な形でしっかりと次の世代に引き渡せるよう、まちづくりを誠心誠意頑張っています。



所信表明をする湯田芳博町長

森林組合統合は

町長＝経営基盤の強化が必要



間伐作業を行う森林組合作業員

問

今まで3つの森林組合が、統合について協議したことがありますが、統合を拒む要因は。今後統合に向けた行政指導の考えは。

町長

3つの森林組合が統合に向けて話し合った経緯はあると認識していません。各森林組合の経

営状況、特に財務内容の相違が統合の進まない要因です。

町では森林組合や建設業などの雇用創出につなげる取り組みを進めていきます。森林組合が引き続きその役割を十分果たしていくためには経営基盤の強化が重要であり、その方策として統合が必要であると考えます。



高野精一

議員

# 高齢者に優しい住宅の建設を

## 町長 〓 民家や公営住宅の活用を検討

### 問

高齢者の経験と知識は、指導者・助言者として貴重な財産とされています。

活躍、活動をお願いできれば互いに有意義な事ではないでしょうか。当町も地場産材を使った新築での建設、空き家を買収または、借上げての改築、あるいは廃校等で共同生活が出来れば、第二の人生を有意義にすごせると考えます。高齢者住宅建設の考えは。

高齢者に優しい、格安で利便性の高い住宅の提供、建設を望みます。Ｉターン、Ｕターンは若者だけではありません。高齢者の方々にも南会津町に住んでいただき、農業に教育にとあらゆる分野での

活用、活動をお願いできれば互いに有意義な事ではないでしょうか。当町も地場産材を使った新築での建設、空き家を買収または、借上げての改築、あるいは廃校等で共同生活が出来れば、第二の人生を有意義にすごせると考えます。高齢者住宅建設の考えは。



一人暮らしのお年寄りが冬期間入居できる  
館岩高齢者生活福祉センター「高夕」

### 町長

町では、地域活性化発展支援事業を通して、農林事業をはじめ、教育分野等、幅広く、これらの方々が十分に活躍できるフィールドを提供するなど、引き続き高齢者が、元気で生き生きと暮らせる町づくりに取り組んでいきたいと考えています。

町内の高齢者はもちろんですが、団塊の世代を中心としたＩターンやＵターン者のための受け皿づくりも、重

要ですので、空き家となつている民家や公営住宅の活用等を今後十分検討し、高齢者の居住の安定を進めます。

今あるセンターや集会所を居心地のいい場所にしていくことで、自宅と行ったり来たりしながら、コミュニケーションを取り、作業や趣味をおして生きがいを感じ、それを商品化できないか今プロジェクトを立ち上げ、住宅の在り方も含め検討しています。





湯田秀春

議員

## 森林組合の移転を問う

町長＝事業連携で町全体の林業振興を

**町長** 現在の組合の財務内容は、大変厳しい状況です。経営内容の改善と、公共性にも配慮して、

**問** 組合への賃貸料はどうなりますか。

**町長** 事務所を移転することで、総合支援センターとの地場産業の振興や、労働者の雇用創出で事業連携ができ、町全体の林業振興と住民サービスの向上につながる可能性がります。

**問** 去る10月25日に田島町森林組合は総代会を開き、事務所を売却することを決めました。町が果たご館2階の和室を改良し、移転する計画と聞いています。その費用対効果は。

無償での貸付を考えています。光熱費などは、実費相当額を負担していただく考えです。

## 第3セクターの経費削減は

町長＝中長期的な公共施設の再編を進めている

**町長** 老朽化し修繕費の一定程度の増加はやむを得ません。各スキー場は修繕を含めた全体的な収支計画を策定しています。町の中核として安定的な経営ができるように条件整備を行い、町の財政計画との整合性をみながら施設の維持管理をします。中長

**問** 今後、圧雪車やリフト等の有形固定資産が古くなれば、修繕費も多くなると思います。今後の町財政を考えた場合、これらの修繕費と指定管理料の削減対策は。

**町長** 下の表のとおりです。

**問** 平成19・20年度のスキー場などへの修繕費と指定管理料はいくらですか。

第3セクターの修繕費と指定管理料

(単位：千円)

会社名	工事請負費含む修繕費		指定管理料	
	H 19年度	H 20年度	H 19年度	H 20年度
会津高原夢開発株式会社	17,103	26,459	18,758	16,750
会津高原リゾート株式会社	19,005	21,612	700	665
株式会社 I N A	40,836	19,376		
株式会社 さゆりの里	29,383	13,991	40,000	31,200
会津高原フレンド・カントリークラブ(株)		2,350	10,600	10,070
株式会社南会津観光公社			4,442	6,200
計	106,327	83,788	74,500	64,885

期的な観点から公共施設全体の再編まで踏み込んだ具体的な検討を進めています。

その他の質問  
・南会津町版ワンス  
トップサービスを

一般質問



星 登志一 議員

町職員の地域巡回事業の成果と今後の計画は

町長 住民の交流が図られるよう実施する

問

行政が町民の生の声を聞くことは、今後の町政運営の意識改革と行動計画のプラス要因になると思います。現状把握をして、理想の姿を求め、課題、対策、実行、評価、再計画を繰り返せば近い将来必ず、町づくりが芽生えると思います。事業効果と課題は。

訪問相談から始まり、一人暮らし世帯や高齢者世帯へ訪問を行いました。その結果、地域の方々から直接様々な不安や相談、そして生きがいや感謝の言葉、要望等を聞くことができました。すぐに対応の必要なものは、職員自らが関係課と連携を図り対応しました。

町長

地域課題の解決に向けた取り組みとともに、本事業の検証後、速やかに第2期事業を行います。職員が絶えず地域に密着した姿勢で業務を行うことで、これまで以上に住民の意思を反映できる行政仕組みの構築と、職員の資質向上を合わせて取り組みます。

問

今後の計画は。

町長 9月1日から11月30日を第一期とし、職員が地域に足を運び行政に長や民生児童委員への

町長

職員が絶えず地域の

職員の信頼を高めながら地域課題を、共に考えるという町の基本姿勢が実践されたものと認識しています。

訪問相談から始まり、一人暮らし世帯や高齢者世帯へ訪問を行いました。その結果、地域の方々から直接様々な不安や相談、そして生きがいや感謝の言葉、要望等を聞くことができました。すぐに対応の必要なものは、職員自らが関係課と連携を図り対応しました。



地区役員と協議する町職員

要望活動の見直しと対策

町長＝一方通行型を改める

問

新政権になり要望活動を見直す時期に来ていると感じています。道路要望も、関係市町村との住民交流や観光面を強調し、雇用の拡大に焦点を合わせるなど、工夫が必要と思います。今後は住民も参加する体制づくりが必要で

に来ていると強く感じています。これまでの道路沿線の森林整備をはじめ、早くから里山整備の重要性を訴えるなど、新たな提案型の要望活動を行ってきたい。

町長

市町村の要望活動もこれまでの一方通行型のものから、改める時期

地域の資源を活用した住民主役の継続的事業を支援することで、地方主権の実態を示し国や県には投資に値する自治体として認めていただき、各種施策の検討を進めます。

その他の質問

- ・第3セクターの評価について
- ・檜沢中学校のクラブ活動状況と統合問題
- ・「食育」と「地産地消」の進捗度



渡部俊夫

議員

# 農地法改正の準備は

## 町長＝県の基本方針を踏まえ対応

### 問

農地法が改正され、12月15日より施行されました。改正のねらいは、農地を貸しやすく借りやすくする、点在する農地をまとめたり遊休農地の有効活用などがあります。その中で、町は農地の集積に取り組み、農地利用集積円滑化団体を選定しなければならぬが現状は。

### 町長

農地利用集積円滑化団体

体には、農地保有合理化法人である農協などへの移行が想定されま

す。今後、農地売買の事業化や、所有者から委任を受け貸付のあっせんを行い、農地所有者代理事業によりさらに農地の集積をします。団体の選定方法は事業の進め方やどのような組織が適当なのか、農



荒れ果てた耕作放棄地

### 問

農地取得の権利が得られる下限面積の別段設定は、町で定めることになったが、何アールに設定しましたか。

### 町長

農地法が改正され、下限面積は新たに農業委

### 問

員会で定めることになりました。11月26日の農業委員会総会で館岩地域では、耕作放棄地が多く、耕作機会を増やすことで耕作放棄地の減少が期待できます。また、今までの30アールの設定が住民に浸透しているので30アールに設定、その他の地域は50アールと、いずれも従来通りの面積に決定されました。

農地取得の権利が得られる下限面積の別段設定は、町で定めることになったが、何アールに設定しましたか。

## 標準小作料制度が廃止に

### 町長＝4地域の賃借料情報を提供

### 問

今回の改正により、法律に基づき標準小作料が廃止され、代わりに地域の実勢を踏まえた賃借料の情報提供を行うことになりましたが準備状況は。

### 町長

改正により標準小作料制度が廃止され、代わりに賃借料情報を農業者に提供することになりました。委員会の提供することになります。現在は平成21年度の標準小作料を目安に、個々の契約により賃借料を決めています。現在は賃借料を地域毎に調査し、「最高額」「平均額」「最低額」を3月に公表予定です。金額の算定は、地域性や収穫量など4地域の特性を考慮します。



湯田 哲

議員

# 小水力発電の候補地は

## 町長＝高畑・南郷スキー場の用水路

**問**

地域新エネルギー事業化調査として、小水力発電の調査を町内全域で進めています。調査状況は。

**町長**

調査は水の流量と落差が条件ですが、これまでに町内十数箇所を調査しています。今回の事業化調査では、電力需要の多いスキー場の投資効果を重点調査項目として、高畑スキー場と南郷スキー場の敷地内を流れる用水路を候補地として考えています。

**問**

調査には、そこで生活する住民だけが持っている川や用水路の情報が重要と考えますが、住民への直接的な情報収集をしましたか。

**町長**

調査には南会津町地域新エネルギー事業化調査委員会を設置して、両スキー場の地元区長やスキー場関係者から情報をお聞きしました。

### 文化祭がなぜ2回の日程で

#### 教育長＝改修工事のため2回に分けて開催

**問**

今年の田島地域の文化祭は開催会場の1つであるステーションプラザが改築工事のため11月1、2、3日と21、22、23日の2回に分けて実施されました。御蔵入交流館の近くの施設を借りることは出来ませんでしたか。

**教育長**

田島地域の文化祭は2会場で行われていましたが、今年は改修工事のため参加団体と協議の上、2回に分けて御蔵入交流館で開催しました。次年度の開催については、文化協会を主体に今年の検証を行い、参加団体や住民の意向を反映します。



那須野ヶ原(栃木県)の小水力発電

## 空き店舗活用の無料休憩所継続を

### 町長＝検証し再検討

**問**

空き店舗の活用として、シルバー人材センターが無料休憩所を開設しましたが、経緯と事業の継続は。

**町長**

無料休憩所は、南会津町シルバー人材センターの活動内容を住民に知っていただくことで、町民の就業機会の確保と会員の増強を進めるとともに、空き店舗利用による町の活性化に寄与したいとの考えで開設しました。継続については、シルバー人材センターとして初めての試みであり検証後に検討します。

その他の質問

- ・永田地区の桜並木について
- ・コンピューター教室を空き店舗で

一般質問



大竹幸一

議員

# 永井橋の早期整備を

## 町長 Ⅱ 県代行事業により検討

**問** 夏場でもすれ違うのが厳しい永井橋は、冬には一方通行になってしま

う。また、会津鉄道の狭い踏み切りがあり、交通事故が心配される。早期整備が必要だが、計画はあるのか。

による整備を検討しています。踏み切りの拡幅と国道121号の交

差点改良は膨大な事業費を要するため緊急性、必要性、4地域の均衡ある整備を考え、国・県の支援体制を見て取り組みたいと思います。



双方通行が厳しい永井橋

**町長**

国道121号中荒井地区から統合保育所予定地までの町道永田・中荒井線の永井橋は、橋の延長が143mの大きな橋で、架け替えには多額の事業費を要することから県代行事業

**問**

作場道(赤道)の舗装を、地区から要望を取り順次

計画を立てるべきである。現在、要望は何件か。支線農道整備の必要もあると思います。来年の計画は、

や地区要望を精査し、簡易な現道舗装を実施しています。地区要望は4地域行政連絡員会

議で内容を聴取済みなので、対応は後日考え方を示します。現道舗装の要望は27件です。来年度は各地区の現状や緊急性をふまえ限られた予算の中で計画的に実施していきます。

**町長**

は、土地所有者の協力は、

通行量が限られた町道

# 就学援助制度の改善は

## 教育長 Ⅱ 認定所得証明書必要なし

**問** 説明チラシと申請書を全校

生に配る事は。

**教育長**

今後は毎年小中学生保護者全員に学校を通じて周知します。

**問**

適用となる病気の拡大は。

**教育長**

学校保健法に基づき、

**問**

所得証明書は必要か。

**教育長**

税務課の情報で把握できるので所得証明書は必要ないと判断します。

1. トラコーマおよび結膜炎、
2. 白癬、疥癬および膿痂疹、
3. 中耳炎、
4. 慢性副鼻腔炎およびアデノイド、
5. 齲歯(虫歯)、
6. 寄生虫病の6つの疾病を対象としています。

# 現道舗装の計画は

## 町長=計画的に実施したい

### その他の質問

- ・ 経済活性化奨励金の増額を
- ・ 可燃ゴミの曜日変更を



馬場信作

議員

# 町有施設の冬期間安全管理は 町長＝事故防止に万全を期す

## 問

昨シーズンはスキー場で、落雪による物損事故がありました。町有施設の冬期間の安全対策と、昨シーズン発生した落雪事故の件数、実態と再発防止策は。

## 町長

南郷スキー場及びびだいくらスキー場のセントーハウスで屋根からの落雪と、田島小学校敷地内の枝が、積雪などで折れ、車輛損傷事故が3件ありました。防止策は屋根を改善し、進入禁止などの規

## 問

制や、木の枝の除去と、木の下などで遊ばないよう各学校へ注意喚起をしました。

## 町長

施設の安全点検や危険情報等の共有など安全管理体制は。管理の徹底や構造問題などを検討し、これまでの事故を教訓として事故防止に万全を期します。

## 町長

7月から土・日・祝日の40日間運行し、乗車人数は延べ272人、1日あたり6～8人で

## 問

評価は住民への運賃・運行体系の周知不足や外来者へのPR不足でした。鉄道各社との連携と利便性が課題です。

## 町長

公共交通の検証と来年度の取り組みは。周遊バスを住民に分かりやすく説明をし、2日間フリー乗車券のP

### 周遊バスの実証運行の検証は

町長＝周知不足と利便性が課題

## 問

公共交通として、周遊バス運行結果と実績の評価は。R、既存路線バスとの併用や、鉄道利用者の2次交通としての観光プランなどを商品化したい。

## 町長

会津鉄道、野岩鉄道や4月に設立予定の、みなみやま観光株式会社などの協働作業チーム発足を視野に利用促進をします。

## 問

他の方式との比較検討は。

## 町長

デマンド交通など、他の運行形態も検討しましたが、経済性や総合利便性、既存バスなどの併用もできるなど柔軟性を考慮しました。



地域間をつないだ周遊バス



楠 正次 議員

# 館岩インターネットネットの現状と課題は

町長 適切な保守管理に努めます

## 問

館岩地域の「広域ネット」は各主要公共施設を光ケーブル専用線（CATV）で接続し、テレビの難視聴世帯の解消と高速インターネット環境ができましたが、多くの問題があります。

ケーブルテレビ契約者の意見、要望は。

## 町長

地上デジタルテレビに対応した整備の要望が、館岩区長会や多くの地区民からありました。情報伝達サービスで

ある2チャンネル放送の文字の大きさと、表示時間の要望があり改善し運用しています。

## 問

町の情報伝達手段である2チャンネル放送は、デジタル放送に対応できますか。

## 町長

デジタル放送と再送信設備と同様に、改修が必要であり、財政状況を勘案して検討します。

## 問

インターネット環境への意見と要望は。

## 町長

パソコンの高性能化やインターネット環境が進化しているため、利用率が高くなると繋がりにくくなり、障害が発生していますので、大量アクセスに対応できる施設整備の要望があります。

## 問

過去3年間のインターネット契約者数の推移と維持管理保守点検費用は。

## 町長

表のとおりです。

インターネット契約者数と維持管理保守点検費用

年度	契約者数	費用
H18年度	154	1,704万円
H19年度	166	1,121万円
H20年度	178	1,199万円

## 問

光ケーブルを専用接続してある主要施設で不具合の生じた施設と内容は。

## 町長

館岩情報センターの制御装置の容量がいつぱいとなったため、小中学校や幼稚園で一時的に電子メールの送受信に不具合が生じました。

## 問

館岩インターネット契約者を、全て光回線で接続した場合の費用は。

## 町長

町が事業主体として敷設をし、民間の通信業者に貸し出す方法

の場合、設計費が約850万円、工事費が1億5、750万円見込まれます。



館岩地域広域ネットのサーバー室

## 町職員給与一人当たり 行政職、平均16万3,000円引き下げ

福島県人事委員会勧告を参考に町職員の給与及び期末・勤勉手当、議員や町長などの期末手当を改正する条例を可決しました。  
この改正により、人件費が約3,866万円減額になります。

給与減額の状況は

大竹幸一議員

行政職で年間給与が一人当たり平均でいくら減額されますか。また、町職員全体の年間給与額の増減額はどうなりますか。そのほか議員、町長、教育長の年間給与額の増減を教えてください。

総務課長

下の表のとおりです。

現給保障者の対応は

渡部俊夫議員

給与勧告の対象者と現時点での現給保障者の人数は。また、現給保障者は、このままの給与水準を推移すると退職するまで賃上げされない職員は何人いますか。次に今回の勧告で自宅に係る住居手当が廃止されますが対象者は何人ですか。

総務課長

今回の給与の改定に伴って対象になる職員は全職員です。そのうち現給保障の職員数は135名です。給与構造改革に伴い給与水準が引き下げになり、年齢の高い職員は退職を迎えるまで給与が上がらないという見通しです。続いて、住居手当廃止に伴って対象となる職員数は96名です。

年間給与の改正状況

役職名	給料 (%)	期末・勤勉手当 (月数)	住居手当	減額される額	
				総額	一人当たり平均額
町長・副町長	—	▲0.25	—	約 41万円	町長約228万円、副町長約182万円
教育長	—	▲0.25	—	約 17万円	約17万円
議会議員	—	▲0.25	—	約 143万円	議長約9万円、副議長約6.9万円 委員長約6.5万円、議員約6.3万円
町職員	▲0.14	▲0.38	自宅に係る住居手当を廃止	約3,665万円	約16.3万円

### 討 論

▼反対討論

大竹幸一議員

今回の改正は非常に大きな減収で職員の生活はもとより地域経済の影響はきわめて大きいです。民間が大変だからという声もありますが、このような状況ですが、このような状況が続くと年金や生活保護費までマイナス影響を与える重大な問題なので町職員分の条例改正は反対します。

▼賛成討論

芳賀沼順一議員

給与の改正は今まで人事委員会勧告を参考としていました。近い将来地方分権が確立され、給与もしっかり地方で決められる時代がくることを望みますが、現時点では、南会津地域の状況や住民の思いを考えると、人事委員会勧告に従って引き下げになるのは仕方がないと思いますので賛成します。

賛成多数で可決



## 金井沢地区

日 時	10月27日(火) 午後6時30分から午後9時
会 場	金井沢多目的集会センター
参 加 者	区長ほか25名
出席議員	芳賀沼順一・山内政・星光久・楠正次
質 疑 事 項	①統合保育所での子どもの送迎はどうなるのか。 ②防災行政無線を有効活用できないか。 ③水道事業会計欠損金はどのような処理をしたのか。 ④経済情勢が悪化している。議員としての対策は。
要望・意見	①多目的集会センターに簡易水道を引いてほしい。 ②冬期間の歩道の除雪をしっかりと行ってほしい。



## 下塩江地区

日 時	10月29日(木) 午後7時から午後8時45分
会 場	塩江林業研修センター
参 加 者	区長ほか15名
出席議員	星登志一・湯田秀春・菅家幸弘・大宅宗吉・平野昌盛・高野精一・湯田 哲
質 疑 事 項	①統合保育所で延長保育は行うのか。
要望・意見	①宮の下橋を拡幅できないか。 ②リハビリ治療ができる健康施設をつくってほしい。



## 文教厚生 委員会

行政視察研修  
11月4日～6日

伊那中央病院の開業  
医による診断支援

―長野県伊那市―

伊那中央病院は、「24時間安心して受診することができる、不応需のない二次救急医療を提供する」を目的に掲げ、救急医療の中心として「地域救急医療センター」を開設しました。

開設から数年後、臨床研修医制度の影響により他病院からの医師派遣が打ち切られたことや、夜間のコンビニ受診が増加したため、院内努力による診療体制の維持は困難と判断しことから、市町村、地域医師会と連携をとり、開業医による診断支援を開始しました。開業医の診療支援体

制づくりは、開業医との信頼関係を構築することが大事であり、マンパワーだけの観点からでは決して医師は来ない。診療体制の充実には自らできることはなにかを探し、それぞれが置かれた立場で、できることをやること、前進に繋がることを認識しました。

公民協働の地域福祉  
計画  
―長野県茅野市―

福祉21ビーンズプラン（茅野市地域福祉計画）が市民により3年ばかりで策定されました。この計画は地域コミュニティによる地域福祉の増進を掲げ、地域福祉を推進する市民力・地域力を高めるとともに、保健・医療・福祉がその地域の住民によって構築され、お互いの存在を認め合え

るまちづくりを目指しています。

当町でも地域内で保健・医療・福祉を構築することは大きな課題であり、今後人口減による地域社会の衰退を考えると早急に取り組まなければならない政策です。

教育委員との  
懇談会

11月26日

町の教育方針と現場が抱えている問題や課題を共有し、町の将来を担う子どもたちに「今、何をしてあげられるか」を議題に教育委員との懇談会を開催しました。主に学校統合問題や言語力の向上にむけた教育課程の内容を話し合いました。

## 議会運営 委員会

結城市議会が  
視察来町  
12月4日

当議会で各定例会後に開催している議会報告会の取り組みを参考にすするため、結城市議会4会派が本議会を訪れました。

議長はじめ議会運営委員が対応し、現状報告や課題を説明した後、活発な意見交換が行われました。

行政視察研修

9月28日～30日

景観形成の取り組み

—宮崎県綾町—

綾町は町の豊かな森にあるシイ、カシ、ヤブツバキ、サカキ等の照葉樹林を主体とした景観づくりを、40年以上かけて取り組み、今では全町民に意識が浸透しています。昭和50年には「綾町の自然を守る条例」が制定され、平成19年には「綾町照葉の里景観条例」が制定されました。町として「自然との共生」が一番のキーワードになっており、今後、1万ヘクタールの照葉樹林をつくり世界遺産登録を目指していきます。

当町でも気候などの違いはありますが、今ある自然を大切にしたい。

から観光に結び、町民とともに未来に向かって町づくりをしていく必要があります。

町村合併後の町づくり

—熊本県芦北町—

当町より1年早い平成17年1月に田浦町と芦北町の2町が合併して誕生した町です。

新町の総合計画は基本理念「個性の光る活力あるまちづくり」のもとに、目標テーマを「すべては21世紀を担う子供たちのために」として計画されました。

主な政策は地域住民の主体的な活動を支援する事業や地元産材を利用した住宅の建築に対する補助制度など当町と類似する事業もありましたが、町長、職員、議会、そして町民が一体となり住みよい町づくりが行われていると感じました。

当町議会も議会改革の途上ですが、議会の場だけでなく常に議員同士、さらには執行部と共に住みよい町づくりを目指して議論を重ねていかなければなりません。

町が出資している会社、津高原夢開発株式会社、株式会社INA、株式会社さゆりの里の3社の経営状況を調査しました。営業実績から判断すると、早急に統合し新しい体制で取り組まなければ、当町にとって大切な雇用の場が大変な重荷になると懸念されます。

第3セクターの  
経営状況調査

11月10日

所管事務調査

12月17日

田島町森林組合理事長から運営状況や再建計画の内容を聞き取りしました。

多額の欠損金があることから適正な経営に向け尽力いただくようお願いをしました。

# 傍聴席から

多くの方が傍聴されました。



大橋福祉ネットワークのみなさん



檜沢小学校のみなさん



老人会女性部のみなさん



## 町民の声

大橋福祉ネットワーク  
会長 星 好幸 さん

### 議会を傍聴して

今年も議会傍聴を計画し、会員の参加を得て傍聴することができました。

質問される議員さんも、町長さんの答弁も分かりやすく熱心に取り組んでおられ、前向きな考えをお聞きすることができてよかったです。

質問事項に「コンピュータ教室を空き店舗で」の質問がありました。私は現在パソコンを始めたばかりで分からない事が多くあります。このような教室が身近で実施される機会があればありがたいと思います。

議会傍聴の中で再質問された議員さんの声がよく聞き取れない箇所があり残念でした。

今回、議会傍聴が初めての参加者もおおり、有意義に勉強できたと思います。

### 議会広報委員会

- 委員長 楠 正次
- 副委員長 渡部俊夫
- 委員 湯田 哲
- 委員 馬場信作
- 委員 山内 政
- 委員 大宅宗吉

### 議会傍聴におこしく下さい

## 3月定例会

3月5日(金)から予定

議会傍聴の手続きは簡単。  
本庁3階傍聴席入り口で住所と名前を書くだけです。  
傍聴席で議案も閲覧できます。

### 皆さんの声をお聞かせください

議会広報に関する皆さんの意見・要望をお聞かせください。

氏名を明記し、書類を郵送、FAXまたはメールにて議会事務局までお気軽にお寄せください。